

研究名：

日本のアレルギーセンターにおける経口食物負荷試験の特徴を検証する

後方視的研究

1．研究の目的

経口食物負荷試験は食物アレルギーにおける確定診断のゴールドスタンダードです。しかし、その方法は国や施設ごとに多様性があり、最適な経口食物負荷試験の方法は明らかになっていません。本研究の目的は、本邦の経口食物負荷試験の特徴を明らかにすることで、より良い経口食物負荷試験の方法を検討することです。

.....

2．研究の方法

研究対象：当センターにて2014年1月1日～2023年12月31日までに、経口食物負荷試験を受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2026年3月31日

研究方法：.....

後方視的観察研究です。電子診療録から、検査時の年齢と検査結果を抽出し解析します。

3．研究に用いる情報の種類

性別・負荷試験時の年齢・負荷食品・アトピー歴（アトピー性皮膚炎・喘息・アレルギー性鼻炎・食物アレルギーの有無・負荷食品へ感作）・負荷量・負荷間隔・負荷食品によるアナフィラキシーの既往・負荷食品の定期摂取の有無・定期摂取量・負荷試験の結果（陰性/陽性・誘発症状・治療）等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は個人が特定されない方法で、学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

6 . お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2024年4月30日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター アレルギー科 濱口冨香
住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1
電話：03-3416-0181（内線：7955）

研究責任者：

国立成育医療研究センター アレルギー科 濱口冨香